



刊夕日三十月五

吾等の小さな叫び  
磐城 俠政會

幾度か躊躇中止の思をこら  
いて事業の進行を續けて居  
る中よくこの間に處して吾  
等を鞭撻し奮勵して呉れた  
のは、鈴木辰三郎氏であつ  
た、未だ海のものとも山の  
ものともつかぬ貧弱な吾々  
の事業に對し陰に陽に物質  
的に精神的に援助を措しま  
なかつた四面楚歌裡にある  
吾々の爲めによく西に東に  
奔走して呉れたのは井上茂  
作氏であつた、此の兩氏が  
あればこそ斯うした大業業

も成功したのだ、吾々はこ  
の人々を思人として居る、  
或る一派の人々は俠政會は  
某派の走狗であると云つて  
旺んに宣言し中傷して其人  
氣を粗害せんとしたけれど、  
吾々は斷然不偏不黨の嚴正  
中立な無産の一團なのだ、  
否すくなくとも其一派には  
好意を以つて居つた同志な  
のだ、それなのに此事業に  
對しては防害となつて呉れ  
た贊助や便宜は與へぬ事と  
云ふ最高幹部の人達の決議  
であつたそなた、道理で最  
高幹部の一人を訪問し贊助  
員になつて呉れと曰つた時  
私は辯護士であつて、博覽  
會の何物であるか判らない

から御断りすると云つて、  
亦某氏を訪ねた時は私は刑  
事被告人であるからと云つ  
て辞退された、後で藝妓屋  
組合で寄附金の相談のあつ  
た時盛んに反對せられたと  
云ふ。何人が事業を目論ん  
でも(吾々無力な一團が)當  
地方では官廳方面の次には  
某政黨の人でなければ事業  
は成るまい。それが悪いと  
云ふなら最初一派の記者達  
に割つた時、何故相談にの  
つて呉れなかつたらう、吾  
々が鈴木辰三郎氏の援助を  
乞ふたのが悪いとて新聞や  
何やかで悪宣傳をされた

最新流行  
洋傘 洋帽  
安ノイガ澤山揃マシタ  
大谷洋品部

大谷時計店  
平町三丁目 電話一九九

醤油と味噌  
福島縣平町  
鹽屋山崎本店  
電話 長 二七番  
振替東京一九七五五番  
上野東車坂町四三  
東京支店  
電話長淺草五七二八番  
振替東京六八三二二番

待たねのわ  
新形の合服  
がいろく澤山  
揃ひました  
セ廣 三ツ組  
立エリ上下  
夏トンビ  
其の他各種  
是非春の御支度は  
勉強の平二丁目  
なかや洋服店にて  
電二〇三番

小僧さん入用  
食べてたいしい  
遠藤パン  
(有聲座隣)



奇抜!!!  
奇抜!!!  
全額返金の大量出し  
銀婚式を記念し平素御愛顧の謝恩の意味で.....  
☑ 七日より十六日までの十日間のうちこの日か抽籤の結果一日だけ全額返金當籤日になります  
☑ 若しあなたの御買上票が幸ひに當籤日と同一日附でございましたならば其の日の御買上票と引換に商品券を以て御返し致します  
☑ 假りに十日が當籤日と定まつたならば其の日に五十銭差買上げの方には五十銭一圓御買上げの方には壹圓の商品券を御上る事になります  
☑ 抽籤は五月十七日當店內で御客様及び常警毎日新聞社立會を以て行ひます  
☑ 發表は十八日當警毎日新聞紙上及び店頭にて發表致します  
まつたく奉仕的な奇抜な賣出しですから御興味を御持ち下さいまして御来店一程御願ひ申上げます

た忘れなく五月七日より十六日までの十日間  
平町四丁目  
業問屋 マツモトヤ

杖と保險は轉ばぬ先に  
東洋海上保險株式會  
代理店 加藤營業所  
支拂 敏速

平町會議員 佐藤芳松君  
補者 研古 一 同  
研古 青 年 一 同

平町會議員 佐藤芳松君  
補者 研古 一 同  
研古 青 年 一 同

町平 町屋 紺 吉田眼科醫院

野崎君、足下は玉よしの樓上に於て小田吉次君が大森勇君に對して持ち掛けた權利の無償提供らしい話を以つて大瀧發電所許可反對同盟會に對する電氣

**町營の 正式な交渉**

であるとして居る、然れ共足下も考へても見給へ、料理店の樓上に大森勇君を招き酒卓を圍んで高談放語の傍らに爲された其話が果して正式な同盟會に對する交渉と稱し得べきであらうか、決して斯くの如きは

**野崎滿藏君に答ふ**

足下に一片の誠意なし

川崎 文治

**正式の 交渉とは**

め難いのである、然れ共大森君は足下も承知の如く眞面目な生一本の人である、例へば夫れが非公式の間に交はされた足下等の同盟會に對する濫踏み的な話であつたにせよ、事發

電所問題に關するの故を以つて左様な話に對し一個人の見を以つて直ちに回答し難ければ衆議に

**問ふの 必要ありと**

同夜即ち七月九日の午後七時から同盟會の委員會を協

平町會議員選舉は日逐ふて今や激戦物となり候補者の戸別訪問から運動會の活躍ボスター戦となり選舉氣分濃厚となつて來た大瀧發電所許可反對同盟會長たる大原長太郎氏は三丁目より出馬を決定した旨本紙既報したが同日にして萬一ある場合は獨り同氏の爲めのみならず町の爲めにも惜しむ結果を非常に慮つた爲め大原氏は立候補を断念し六丁目よりは新たに齋藤繁藏氏打つて出で大々的に運動

**社告**

川崎社長相馬郡地方を講演の爲め旅行不在中に編輯甚だ不体裁を極め申譯ありません

謹んで謝詫申し上げます

**常警毎日新聞社**

を開始した候補者としては本日迄に確定したのは左記三十二名であるが種々の事情から期日間に至つて數名の候補者が現るゝものとして各候補者が奔走中である、候補者の顔振れは

△遠藤林松△大谷久藏△阿部唯次郎△井上茂作△星野清吉△諸橋國松△吉田定太郎△藤崎貞衛△以上舊議員△加納貞一△川卯三郎△渡邊貫一△丹野榮三郎△柏原眞吾△荒川凌次郎△佐藤岩次郎△松崎菊三郎△岩本重雄△野崎滿藏△森本盛一△高橋龜松△櫻井清△佐々木龍若△大森勇△萩原義雄

**磐城丸が 鯉漁場探検**

初鯉が食膳に

**鯉漁場探検**

縣水産試験場の漁場探検船磐城丸は宮城縣石巻の港船體並に機關の修繕中であつたが今日明日中に小名濱へ歸港した上千葉縣釣子沖合方面に鯉の漁場探検に出



張り物の糊は 庭家

夏になりますと、ごちらでも洗ひ張りを致しますが總ての張り物は申し上げるまでもなく糊加減が一番大切であります。糊の拵へ方は

帆の筈である、磐城丸は昨年鯉の魚群たん檢にあたり五月五日千葉縣勝浦沖で初漁あり目下銚子以南に鯉群早くも來遊の報あり縣下沿海の各濱遠洋漁業者は既に

**亂暴なオートバイを 平署が嚴重取締る**

平町の交通は町の發展と共に近來頻繁を呈して來た殊にこの一兩年間に自働車やオートバイが非常に増加し

**現在の 調へによる**

と同署管内の数はオートバイ十八臺、自働車は貨客兩車を合せ四十臺前後となり自轉車は千餘臺もありこれ等の多くは平町を中心として使用運轉されているので

**交通上 の事故も多**

くなつて來た處へオートバイ乗用者で最近平町内を面白半分にはたは練習的に乗り廻す者や無警告規定外の速度で疾走する者が多くなつた爲め一層

**事故を 仕出かし一**

般往來者に脅威を與へるので平署では取締に苦心を拂つて居るが今後規則違反の

芝 居 無料觀劇

石城郡江名町は東北に於ける

普通の布海苔の二枚なれば水一升の割合で、煮てすつかり溶けたところへ、片栗粉または葛粉を盃に軽く一杯を水に溶かして其の布の裏に入れて十分ばかり煮たて、おろし冷めてからこすのですこのやうにして糊を作りますと二枚分のもの

芝居無料觀劇

石城郡江名町は東北に於ける

普通の布海苔の二枚なれば水一升の割合で、煮てすつかり溶けたところへ、片栗粉または葛粉を盃に軽く一杯を水に溶かして其の布の裏に入れて十分ばかり煮たて、おろし冷めてからこすのですこのやうにして糊を作りますと二枚分のもの

平窪青年餘興

平窪村青年團は銀婚式當日午後一時より同村小學校内に於て團員二百餘名出席各協議の後餘興としてマランソ劍道弓道あり左記の優良受賞者あつた劍道三人坂松崎武夫、小泉勇夫、マランソ一夫、小泉勇夫、マランソ一夫、小泉勇夫、マランソ一夫、小泉勇夫、マランソ一夫

武田支店長病む

東部電力武田支店長は九日より上唇の面疔を患ひ高久病院の加療を受け自宅に就床し居るが昨日より經過良好にて數日後には全快する

同夜即ち七月九日の午後七時から同盟會の委員會を協

樂跡樓上に招集して小田君の話を一同に傳へたのである、而して協議の結果水利權の讓渡は水利規則の違反であるのみならず平町が不同意を唱へたるに拘らず虚偽文書を提出し暗々裡に

**獲得し** たが如き不淨な水利權を町營とする否や等は同盟會として問題外の話である、と一同の意見が合致した、其處で大森君と共に阿部政右衛門君と余の兩名が既に玉よしの越の家に居場所を替へて居た小田君を訪ねたのである、其際の余等の回答は足下が

磐新紙上に掲げた様な

**内容** は全々相違して居る夫れは前記協議の結果を大體述べて「同盟會は許可取消の達成を目標として運動を續けて居る團體であるから町營或ひは權利讓受等に關する相談には乘れない、若し貴下達が眞に左様な意圖を有するものなれば順序として町當局に對して是れを傳へて戴きたい」と云ふ意味であつた(續)

十三日會

**飛行機講習**

吉田四郎氏が

平町白銀町吉田禮次郎氏令

弟吳工廠附海軍大尉吉田四郎氏は此程歸省中であるので平町十三日會は本日午後六時より平銀行樓上に於て飛行機に就て及び高女校教諭中川氏の講演ある由

**募集**

文藝其他投稿を募集します

六時より平銀行樓上に於て飛行機に就て及び高女校教諭中川氏の講演ある由

**耳の 兎**

カンガロの馬

西白河郡白坂村皮カゴ鈴木惣右衛門

方の牝馬は二三日前後股二本長く前肢二本は約五寸位で丁度カンガロの様な形の子馬を産んだが附近の人々は珍らしがつて見物人は毎日黒山の様に押し